










手術を受ける患者様へ 【腓頭十二指腸切除術】

氏名 様 ID:
主治医 パス開始日:
担当看護師

手術は 月 日 曜日 時 分からです
*緊急手術などで予定時間が変更になる場合があります、ご了承ください
*ご家族の方は手術予定時間の1時間前に病棟へお越しください

経過	入院日(手術前日)	手術前	手術中	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8・9日目	術後10日目	術後11~13日目	術後14日目	術後15~21日目	術後22日目(退院)	
目標	入院~手術までの流れが分かる	手術までの流れが分かる	全身状態が安定している		術後の状態が安定し、トイレに行くことができる ドレーン排液に異常が無い	病棟内を歩くことができる ドレーン排液に異常が無い	創部・ドレーン排液に異常が無い										退院後の自宅での生活が分かる	食事を摂ることができ、安心して退院できる
処置	お肌の汚れを取ります 弾性ストッキングを渡します 両足に印をつけます	手術着に着替えます 弾性ストッキングをはきます	全身麻酔で眠っています 手術室で除毛する場合があります お腹に管(ドレーン)が入ります 背中に痛み止めの管が入ります	お腹にドレーンが5本と栄養チューブが入っています 胃管チューブが入っています 心電図モニターをつけます フットポンプを装着します 酸素吸入(翌日回診まで) 背中に痛み止めの管が入っています	栄養チューブより栄養剤1缶と胆汁を注入します 診察後、心電図モニター、フットポンプ、胃管チューブを外します 歩行ができれば弾性ストッキングを脱ぎます	栄養チューブより栄養剤2缶と胆汁を注入します	創部のテープをはがします				回診でドレーンを1本抜く予定です		回診でドレーンを2本抜く予定です		回診でドレーンを1本抜く予定です	ドレーンが入ったまま退院になることがあります	 ◎早期退院に向けて退院日を調整いたします	
検査	血糖測定(朝・昼・夕) 血液検査			血糖測定(入室時・眼前) 血液検査	血液検査		血液検査		血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	
検温	入院時・20時頃	朝・手術前・適宜		頻回にうかがいます	0・3・6・10・14・18時	0・6・10・20時	10時・20時	10時	10時	10時	10時	10時	10時	10時	10時	10時	10時	9時頃
内服薬	持参内服薬を確認します 医師の指示があれば内服薬を続けます 15時・21時に下剤を内服します	医師の指示があれば持参薬を内服します 以降は中止します 8時頃より点滴を始めます 手術室へ行く前に胃を保護する注射を行います		点滴を行います 痛みが強いときは痛み止めの点滴を行います 血糖値が高いときはインスリン注射を行います	痛み止めは内服薬になります				胃薬と消化剤の内服を開始します									
食事	昼より手術用のお食事です 病院食以外は食べられません 21時以降は食べられません 水分(水・お茶)は飲みます	7時まで水分(水・お茶)が飲みます それ以降は絶飲食となります	 絶飲食	診察後飲水できます 昼より栄養剤がでます	朝・昼・夕 栄養剤がでます	朝は栄養剤 昼よりお交り食です 15時・19時: おやつ	朝・昼・夕 5分粥です 10時・15時・19時: おやつ	朝・昼・夕 全粥食です 15時・19時: おやつ				医師の許可があれば、患者さんの希望で食事内容を変更することができます						朝食のみ
安静度	 病院内 自由に動けます	手術室へは歩いて行きます 車椅子を使用することもあります	 ベッド上安静 寝返り・膝立てはできません	病棟内 座位~歩行	 制限はありません													
リハビリ				リハビリを行います 初回は看護師または理学療法士が付き添います														
排泄	 トイレに行けます 手術後の尿量測定の説明をします		尿の管を挿入します(麻酔中に入れます)	ベッド上排泄、オムツ使用 尿の管が入っています	医師の指示があり、歩行できれば尿の管を抜きます 初めてトイレに行くときは看護師が付き添いますのでナースコールでお知らせください トイレに行けます 尿量を測定します	トイレに行けます 尿量を測定します	尿量を測定します	尿量を測定します	尿量を測定します	尿量を測定します	尿量測定を終了します							
清潔	 シャワー浴ができます	歯磨き・洗面はいつも通りに行うことができます	 口の乾燥が強い時は横になったままうがいができます 看護師がお手伝いします	覆衣に着替えます 身体を拭きます	身体を拭きます	身体を拭きます	 ドレーンを保護してシャワーに入れます										入浴できます	
説明	◎看護師より入院中の流れと手術の準備について説明します ◎同意書、持参薬、手術室に持参する物などを預かります ◎アレルギーの有無をお伝えください ◎貴重品は自己管理をお願いします ◎爪を短くして下さい マニキュア・化粧は落として下さい ◎男の方は、手術前にヒゲを剃ってください ◎集中治療室に入室する場合、物品の説明を行います	◎手術室へ行く前に時計・指輪・ピアス・ヘアピン・メガネ・コンタクト・義歯・湿布等を外してください ◎痛みが強い時は我慢せずにお知らせください ◎術後合併症を予防するため深呼吸や足首の運動をしましょう ◎術後、医師よりご家族に手術結果について説明します	◎看護師より離床について説明します ◎経腸栄養開始により、下痢がひどい場合は看護師に伝えてください ◎疑問・質問がありましたらお尋ねください ◎術後2週間以内にリハビリの計画について担当者から説明があります	◎看護師より創部のケアについて説明します ◎ドレーンは状態により抜去日の変更となる可能性があります	◎退院前までに管理栄養士より栄養指導があります。お食事を作られる方は同席をお願いします。											◎退院時必要な薬は、診察時に医師に伝えてください ◎看護師より退院後の生活について説明します 血糖やドレーンの管理が必要な方は看護師より説明します ◎リハビリ担当者より退院後の指導を行います	◎10時が退院時間となります ◎次回受診日の案内票と会計書類をお渡しします ◎忘れ物がないか確認後に退院となります	